

毎週火・金曜日発行

# 山口県報

令和 7 年  
11 月 28 日  
(金曜日)

## 目次

### ○告示

瀬戸内海環境保全特別措置法第五条第一項の規定に基づく許可申請の概要

(環境政策課)

……一

瀬戸内海環境保全特別措置法第八条第一項の規定に基づく許可申請の概要

(環境政策課)

……三

### ○公安委規程

山口県公安委員会の権限に属する事務の専決等に関する規程の一部を改正する規程……………五



## 山口県告示第三百七十五号

瀬戸内海環境保全特別措置法（昭和四十八年法律第百十号）第五条第一項の規定に基づく特定施設の設置の許可の申請があったので、その概要を次のとおり告示する。

当該特定施設を設置することが環境に及ぼす影響についての調査の結果に基づく事前評価に関する事項を記載した書面は、令和七年十一月二十八日から同年十二月十九日までの間、山口県環境生活部環境政策課及び下松市生活環境部環境推進課において公衆の縦覧に供する。

令和七年十一月二十八日

山口県知事 村岡 嗣 政

一 申請者の氏名又は名称及び住所

氏名又は名称 東洋鋼鈑株式会社

住 所 東京都品川区東五反田二丁目一八番一号

二 工場又は事業場の名称及び所在地

名 称 東洋鋼鈑株式会社下松事業所

所在地 下松市大字東豊井一三〇二番地の一

三 特定施設に関する事項

(一) 種類、構造及び使用時間間隔等

種 類	構 造			使 用 の 方 法		
	能 (kg/月)力	工事着手 年月日	工事完成 年月日	使用開始 年月日	使用時間 間隔	一日当た りの使用 時間
六六	五二〇	令和八、一、一五	令和八、三、一	令和八、三、一	連 続	二四時間
備考	「六六」とは、水質汚濁防止法施行令（昭和四十六年政令第百八十八号）別表第一第六十六号の電気めつき施設をいう。					
					変動なし	季節的変 動の概要

排水口	排出水の汚染状態の値			排水の一日当たりの量 (m <sup>3</sup> )
	通常	最大	濃度 (mg/ℓ)	
	通常	最大	浮遊物質 (mg/ℓ)	
	通常	最大	鉍油類 (mg/ℓ)	
	通常	最大	窒素 (mg/ℓ)	
	通常	最大	燐 (mg/ℓ)	

五 排水の汚染状態の値及び排水の量

種 類		還 元 処 理 施 設		中 和 ・ 凝 集 沈 殿 処 理 施 設	
項 目		処 理 後	処 理 前	処 理 後	処 理 前
汚 水	水素イオン濃度 (水素指数)	通 常 最 大		〃	七・五 六 一〇・五 三
	化学的酸素要求量 ( $\text{mg}/\ell$ )	通 常 最 大	一九	〃	一三 二二三 一八
汚 染 状 態 の 値	浮遊物質質量 ( $\text{mg}/\ell$ )	通 常 最 大	二二三	二一	一〇九 二二一
	鉍油類 ( $\text{mg}/\ell$ )	最 大	検出せず	〃	四〇
窒 素 の 値	窒 素 ( $\text{mg}/\ell$ )	通 常 最 大	二三・五 三二・二	〃	一七・五 二三・二
	磷 <sup>ㇿ</sup> ( $\text{mg}/\ell$ )	通 常 最 大	六・二 一一・五	〃	五・五 一一・六
汚水等の一日当たりの量( $\text{m}^3$ )		通 常 最 大	三九、二四五 四六、〇九四	〃	五六、五四七 六七、二〇三

(二) 処理施設による処理前及び処理後の汚水等の汚染状態の値並びに汚水等の量

[illegible]

#### 四 汚水等の処理施設に関する事項

(一) 種類、構造及び使用時間間隔等

備考 (一)の表の備考は、この表について準用する。

種 類		汚 水 等 の 汚 染 状 態 の 値	
六 六	通 常 最 大	水 素 イ オ ン 濃 度 (水 素 指 数)	汚 水 等 の 一 日 当 た り の 量 (m <sup>3</sup> )
	通 常 最 大	化 学 的 酸 素 要 求 量 (mg/l)	
五	通 常 最 大	浮 遊 物 質 量 (mg/l)	汚 染 状 態 の 値
	通 常 最 大	窒 素 (mg/l)	
一 〇	通 常 最 大	燐 <sup>リ</sup> (mg/l)	汚 水 等 の 一 日 当 た り の 量 (m <sup>3</sup> )
	通 常 最 大	燐 <sup>リ</sup> (mg/l)	
三 一 七	通 常 最 大	燐 <sup>リ</sup> (mg/l)	汚 水 等 の 一 日 当 た り の 量 (m <sup>3</sup> )
	通 常 最 大	燐 <sup>リ</sup> (mg/l)	

(二) 排出される汚水等の汚染状態の値及び汚水等の量

No. 3	No. 2	No. 1
排 水 口	排 水 口	排 水 口
〃	〃	七・五
〃	八〃七	九〃五
〃	一	一三
〃	二	一八
〃	二	一〇
〃	五	三〇
〃	検出せず	五
〃	検出せず	一七・五
〃	検出せず	二三・二
〃	検出せず	一・六
〃	検出せず	三・五
一、〇〇〇	〇	五六、五四七
一、五〇〇	一、〇〇〇	六七、二〇三

山口県告示第三百七十六号

瀬戸内海環境保全特別措置法（昭和四十八年法律第百十号）第八条第一項の規定に基づく特定施設の構造等の変更の許可の申請があったので、その概要を次のとおり告示する。

当該特定施設の構造等を変更することが環境に及ぼす影響についての調査の結果に基づく事前評価に関する事項を記載した書面は、令和七年十一月二十八日から同年十二月十九日までの間、山口県環境生活部環境政策課及び下松市生活環境部環境推進課において公衆の縦覧に供する。

令和七年十一月二十八日

山口県知事 村岡 嗣 政

- 一 申請者の氏名又は名称及び住所  
氏名又は名称 東洋銅鋳株式会社  
住 所 東京都品川区東五反田二丁目一八番一号
- 二 工場又は事業場の名称及び所在地  
名 称 東洋銅鋳株式会社下松事業所  
所在地 下松市大字東豊井一三〇二番地の一
- 三 特定施設の種類  
水質汚濁防止法施行令（昭和四十六年政令第百八十八号）別表第一第七十四号の特定事業場から排出される水の処理施設
- 四 変更しようとする事項の内容  
特定施設の使用の方法及び特定施設から排出される汚水又は廃液の処理の方法を変更することにより、次の表のとおり変更を生ずる。

(一) 排出される汚水等の汚染状態の値及び汚水等の量

種 類	項目		汚 水 等 の 汚 染 状 態 の 値										汚 水 等 の 一 日 当 た り の 量 (m³)	
	通 常	最 大	水 素 イ オ ン 濃 度 (水素指数)	化 学 的 酸 素 要 求 量 (mg/l)	浮 遊 物 質 量 (mg/l)	窒 素 (mg/l)	窒 素 (mg/l)	窒 素 (mg/l)	窒 素 (mg/l)	窒 素 (mg/l)	窒 素 (mg/l)	通 常	最 大	
七 四	変 更 前	変 更 後	七・五	一・三	一・九	一・〇	三・〇	一・七・六	二・三・三	一・六	三・五	五・六、二八〇	六・六、七八七	
	変 更 前	変 更 後	七・五	一・三	一・九	一・〇	三・〇	一・七・六	二・三・三	一・六	三・五	五・六、二八〇	六・六、七八七	
〃	変 更 前	変 更 後	三	二・三	二・八	二・二	五・三	二・三・六	三・一・四	六・二	一・一・六	三・八、九七八	四・五、六七八	
	変 更 後	変 更 前	三	二・三	二・八	二・二	五・三	二・三・六	三・一・四	六・二	一・一・六	三・八、九七八	四・五、六七八	
備 考	「七四」とは、水質汚濁防止法施行令別表第一第七十四号の特定事業場から排出される水の処理施設をいう。		〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	三・九、二四五	四・六、〇九四	

備考 「七四」とは、水質汚濁防止法施行令別表第一第七十四号の特定事業場から排出される水の処理施設をいう。

(二) 処理施設による処理前及び処理後の汚水等の汚染状態の値並びに汚水等の量

種 類	項 目								汚 水 等 の 汚 染 状 態 の 値																						
	処理後		処理前		処理後		処理前		通 常	水 素 イ オ ン 濃 度 (水素指数)	最 大	通 常	化 学 的 酸 素 要 求 量 (mg/l)	最 大	通 常	浮 遊 物 質 量 (mg/l)	最 大	検 出 せ ず	(mg/l)	窒 素	通 常	最 大	通 常	最 大	燐	(mg/l)	通 常	最 大	汚水等の一日当たりの量 (m <sup>3</sup> )		
	変更後	変更前	変更後	変更前	変更後	変更前	変更後	変更前																					変更後	変更前	変更後
中和・凝集沈殿処理施設	〃	七・五	〃	六	〃	〃	〃	三	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	五六、五四七	六七、二〇三
	〃	九	〃	一〇・五	〃	〃	〃	二・三	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	五六、二八〇	六六、七八七	
	〃	五	〃	三	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	五六、五四七	六七、二〇三	
還元処理施設	〃	一三	〃	一三	〃	〃	〃	一九	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	三九、二四五	四六、〇九四
	〃	一八	〃	三四	〃	〃	〃	二八	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	三八、九七八	四五、六七八	
	〃	一〇	〃	一〇九	〃	〃	〃	二三	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	三八、二四五	四六、〇九四	
	〃	三〇	〃	二二二	〃	〃	〃	五八	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	三九、二四五	四六、〇九四
	〃	五	〃	四〇	〃	〃	〃	検出せず	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	三八、九七八	四五、六七八	
	〃	一七・五	〃	一七・六	〃	〃	〃	二三・六	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	三八、九七八	四五、六七八	
	〃	一三・二	〃	一三・三	〃	〃	〃	三一・四	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	三八、九七八	四五、六七八
	〃	一・六	〃	五・五	〃	〃	〃	六・二	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	四六、〇九四	四五、六七八	
	〃	三・五	〃	一一・七	〃	〃	〃	一一・六	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	四六、〇九四	四五、六七八	

五 排水水の汚染状態の値及び排水水の量

No. 3 排 水 口	No. 2 排 水 口	No. 1 排 水 口	排 水 口	項目		排水水の汚染状態の値				排水水の一 日当たりの量 ( $\text{m}^3$ )
				変更後	変更前	通常	最大	最小	最大	
変更後	変更前	変更後	変更前	変更後	変更前	通常	最大	最小	最大	通常
〃	〃	〃	〃	〃	七・五	〃	〃	〃	〃	〃
〃	〃	〃	八・七	〃	九・五	〃	〃	〃	〃	〃
〃	〃	〃	〃	〃	一三	〃	〃	〃	〃	〃
〃	〃	〃	一	〃	一九	〃	〃	〃	〃	〃
〃	〃	〃	二	〃	一八	〃	〃	〃	〃	〃
〃	〃	〃	二	〃	一〇	〃	〃	〃	〃	〃
〃	〃	〃	五	〃	三〇	〃	〃	〃	〃	〃
〃	〃	〃	検出せず	〃	五	〃	〃	〃	〃	〃
〃	〃	〃	検出せず	〃	一七・六	〃	〃	〃	〃	〃
〃	〃	〃	検出せず	〃	一七・五	〃	〃	〃	〃	〃
〃	〃	〃	検出せず	〃	二三・二	〃	〃	〃	〃	〃
〃	〃	〃	検出せず	〃	一・六	〃	〃	〃	〃	〃
〃	〃	〃	検出せず	〃	三・五	〃	〃	〃	〃	〃
〃	〃	〃	〇	〃	五六・二八〇	〃	〃	〃	〃	〃
〃	〃	〃	〃	〃	五六、五四七	〃	〃	〃	〃	〃
〃	〃	〃	一、〇〇〇	〃	六六、七八七	〃	〃	〃	〃	〃
〃	〃	〃	一、五〇〇	〃	六七、二〇三	〃	〃	〃	〃	〃

山口県公安委員会規程第六号

山口県公安委員会の権限に属する事務の専決等に関する規程の一部を改正する規程を次のように定める。

令和七年十一月二十八日

山口県公安委員会

山口県公安委員会の権限に属する事務の専決等に関する規程の一部を改正する規程

山口県公安委員会の権限に属する事務の専決等に関する規程（平成元年山口県公安委員会規程第一号）の一部を次のように改正する。  
別表第一の二十四の表第百十條の項の前に次のように加える。

第6條の4第1項  
〔準用〕  
第74條の3

聴聞決定予定日の通知

別表第一の六十九の表第百八條の二第二項第十四号の項の次に次のように加える。

第108條の2第1項第5号

特定小型原動機付自転車運転者講習の実施

別表第一の六十九の表第百八條の二第二項第十五号の項中「第108條の2第1項第15号」を「第108條の2第1項第15号」に改め、同表第百八條の三の三の項の次に次のように加える。

第108條の3の5第1項

特定小型原動機付自転車運転者講習の受講命令

別表第一の六十九の表第百八條の三の五の項中「第108條の3の5」を「第108條の3の5第2項」に改める。

附則

この規程は、令和七年十一月二十八日から施行する。

令和七年十一月二十八日  
印刷  
令和七年十一月二十八日  
印刷

発行人  
所

山口県知事  
山口市